



2026年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月10日

上場会社名 株式会社天満屋ストア 上場取引所 東
コード番号 9846 URL <https://www.tenmaya-store.co.jp>
代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）野口 重明
問合せ先責任者（役職名）取締役執行役員管理本部長（氏名）國府 慎一郎（TEL）086-232-7265
半期報告書提出予定日 2025年10月14日 配当支払開始予定日 2025年11月10日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年2月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年3月1日～2025年8月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年2月期中間期	29,545	0.5	1,069	△10.5	1,129	△12.3	602	△27.9
2025年2月期中間期	29,400	0.9	1,195	24.9	1,287	31.0	836	43.8

（注）包括利益 2026年2月期中間期 678百万円（△24.2％） 2025年2月期中間期 894百万円（46.2％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年2月期中間期	52.44	—
2025年2月期中間期	72.80	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年2月期中間期	44,470	26,941	60.5
2025年2月期	42,050	26,338	62.5

（参考）自己資本 2026年2月期中間期 26,902百万円 2025年2月期 26,300百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年2月期	—	7.00	—	7.00	14.00
2026年2月期	—	7.00			
2026年2月期（予想）			—	7.00	14.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年2月期の連結業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	59,200	0.9	2,400	5.1	2,450	1.8	1,580	0.1

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】10ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4)中間連結財務諸表に関する注記事項「(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年2月期中間期	11,550,000株	2025年2月期	11,550,000株
2026年2月期中間期	61,135株	2025年2月期	66,731株
2026年2月期中間期	11,487,283株	2025年2月期中間期	11,483,269株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因により、予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	
中間連結包括利益計算書	
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等の注記)	10

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善による個人消費の持ち直しの動きなど緩やかな景気回復基調にあるものの、物価高による家計消費支出の増加や米国の通商政策の動向による影響など依然として先行き不透明な状況にあります。

小売業界におきましても、物価上昇の継続による消費者の節約志向は根強く残り、個人消費は底堅く推移しております。

こうしたなか、当社グループは、営業力強化と生産性向上に取り組むとともに、危機管理やコンプライアンスの徹底によるコーポレート・ガバナンスの強化にも努めてまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の営業収益(売上高及び営業収入)は295億45百万円(前年同期比0.5%増)、営業利益は10億69百万円(前年同期比10.5%減)、経常利益は11億29百万円(前年同期比12.3%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は6億2百万円(前年同期比27.9%減)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

(小売事業)

小売事業につきましては、生鮮食品を中心に主力商品のさらなる強化と地産地消などの特色ある品揃えにより商品価値を向上し、時間帯別の品揃えの充実などにより販売力強化にも取り組んでまいりました。また、原材料価格の高騰による相次ぐ値上げへの対応として、「超得」によるEDLP(低価格戦略)の充実に取り組んでまいりました。さらに、販促の強化として「割引の日」を導入し、カテゴリーや単品の割引訴求をすることで、客数アップとさらなる売上獲得に取り組んでまいりました。そのほか、地元高校と地元食材を使用した商品開発や販売、自治体や学校法人との包括協定締結など地域・社会貢献にも取り組んでまいりました。

また、4月に岡山県備前市、兵庫県赤穂市に店舗展開している株式会社ヒナセショッピングセンターを子会社化し、出店空白地域への進出を果たすことで、顧客層の拡大を図るとともに、各地域の活性化にも貢献できるよう努めてまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の小売事業の営業収益は255億78百万円(前年同期比0.2%増)、営業利益は9億15百万円(前年同期比9.4%減)となりました。

(小売周辺事業)

小売周辺事業につきましては、惣菜等調理食品の製造販売及び飲食事業が主なものであり、原材料価格高騰の影響を受け、厳しい経営環境が続くなか引き続き徹底した品質管理と衛生管理に努めるとともに、商品開発の強化に取り組んでまいりました。また3月には子会社の株式会社でりかエッセンが岡山県初となる「おめで鯛焼き本舗」をさんすて岡山(岡山市北区)2階にオープンいたしました。

この結果、当中間連結会計期間の小売周辺事業の営業収益は39億66百万円(前年同期比2.5%増)、営業利益は1億53百万円(前年同期比16.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当中間連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ24億20百万円増加し、444億70百万円となりました。これは主に、建設仮勘定の増加などにより有形固定資産が12億70百万円増加し、売掛金の増加などにより流動資産が10億30百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ18億18百万円増加し、175億29百万円となりました。これは主に、長期借入金の増加などにより固定負債が14億1百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ6億2百万円増加し、269億41百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、概ね計画どおり推移しておりますので、2025年7月11日公表の業績予想からの変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (2025年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	571,768	795,154
売掛金	1,533,005	1,927,393
商品	1,666,265	1,641,669
貯蔵品	22,897	21,551
その他	1,826,692	2,265,573
流動資産合計	5,620,630	6,651,342
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,077,624	9,953,003
土地	14,360,648	14,251,147
その他(純額)	2,188,142	3,692,282
有形固定資産合計	26,626,415	27,896,432
無形固定資産		
のれん	455,005	432,988
その他	2,509,366	2,604,809
無形固定資産合計	2,964,371	3,037,798
投資その他の資産		
差入保証金	1,513,009	1,513,457
敷金	3,211,822	3,192,849
その他	2,126,893	2,191,474
貸倒引当金	△13,100	△12,400
投資その他の資産合計	6,838,625	6,885,380
固定資産合計	36,429,412	37,819,612
資産合計	42,050,043	44,470,954

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (2025年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,009,658	3,730,699
電子記録債務	402,030	381,241
短期借入金	3,821,799	1,210,523
未払法人税等	324,988	383,235
賞与引当金	122,538	117,250
その他	4,067,673	6,342,548
流動負債合計	11,748,686	12,165,498
固定負債		
長期借入金	4,000	1,392,036
役員株式給付引当金	56,934	55,085
利息返還損失引当金	2,510	2,510
退職給付に係る負債	1,170,270	1,170,341
資産除去債務	417,419	537,396
長期預り保証金	50,634	43,040
長期預り敷金	1,624,880	1,618,195
その他	635,812	545,406
固定負債合計	3,962,462	5,364,012
負債合計	15,711,149	17,529,510
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,697,500	3,697,500
資本剰余金	5,347,750	5,347,750
利益剰余金	17,277,250	17,798,794
自己株式	△77,883	△71,352
株主資本合計	26,244,617	26,772,692
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	125,459	189,204
退職給付に係る調整累計額	△69,891	△59,654
その他の包括利益累計額合計	55,567	129,550
非支配株主持分	38,708	39,200
純資産合計	26,338,893	26,941,443
負債純資産合計	42,050,043	44,470,954

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
売上高	27,752,221	27,934,582
売上原価	19,801,111	20,087,575
売上総利益	7,951,110	7,847,006
営業収入	1,647,982	1,610,764
営業総利益	9,599,092	9,457,771
販売費及び一般管理費	8,404,001	8,388,303
営業利益	1,195,091	1,069,467
営業外収益		
受取利息	1,233	1,340
受取配当金	42,369	42,763
協賛金収入	10,088	3,496
補助金収入	35,333	23,216
その他	25,671	15,684
営業外収益合計	114,694	86,501
営業外費用		
支払利息	18,563	18,922
その他	3,455	7,915
営業外費用合計	22,019	26,837
経常利益	1,287,766	1,129,131
特別利益		
固定資産売却益	2,000	10,536
特別利益合計	2,000	10,536
特別損失		
固定資産除却損	9,176	41,454
店舗閉鎖損失	36,994	186,705
支払補償費	9,650	—
特別損失合計	55,821	228,160
税金等調整前中間純利益	1,233,945	911,508
法人税等	395,155	307,422
中間純利益	838,789	604,085
非支配株主に帰属する中間純利益	2,731	1,691
親会社株主に帰属する中間純利益	836,057	602,394

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
中間純利益	838,789	604,085
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	46,022	63,745
退職給付に係る調整額	9,385	10,237
その他の包括利益合計	55,408	73,982
中間包括利益	894,197	678,068
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	891,466	676,376
非支配株主に係る中間包括利益	2,731	1,691

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,233,945	911,508
減価償却費	732,160	761,761
のれん償却額	22,016	38,696
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△200	△700
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,003	△5,288
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△76,447	△4,879
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	5,550	△1,849
利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	△1,377	—
受取利息及び受取配当金	△43,602	△44,104
支払利息	18,563	18,922
固定資産売却損益(△は益)	△2,000	△10,536
固定資産除却損	9,176	41,454
店舗閉鎖損失	—	2,073
売上債権の増減額(△は増加)	△565,168	△389,432
棚卸資産の増減額(△は増加)	101,270	59,028
仕入債務の増減額(△は減少)	147,405	622,366
その他	997,821	380,539
小計	2,583,117	2,379,560
利息及び配当金の受取額	35,916	42,076
利息の支払額	△17,460	△18,404
法人税等の支払額	△444,244	△267,875
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,157,329	2,135,357
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△372,465	△348,924
有形固定資産の売却による収入	2,000	145,440
無形固定資産の取得による支出	△26,903	△98,582
投資有価証券の取得による支出	△600	△593
資産除去債務の履行による支出	△10,258	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	836
敷金及び保証金の差入による支出	△871	△4,408
敷金及び保証金の回収による収入	125,687	103,114
預り敷金及び保証金の受入による収入	4,963	61,028
預り敷金及び保証金の返還による支出	△63,452	△78,814
投資活動によるキャッシュ・フロー	△341,899	△220,903

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△300,000	△2,440,000
長期借入れによる収入	—	2,000,000
長期借入金の返済による支出	△1,247,455	△995,085
リース債務の返済による支出	△131,554	△175,917
自己株式の売却による収入	—	1,984
配当金の支払額	△57,749	△80,849
非支配株主への配当金の支払額	△1,200	△1,200
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,737,959	△1,691,067
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	77,469	223,385
現金及び現金同等物の期首残高	708,293	571,768
現金及び現金同等物の中間期末残高	785,763	795,154

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用の計算については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)

1 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント(千円)		合計(千円)	調整額(千円)	中間連結 損益計算書 計上額(千 円)(注)1
	小売事業	小売周辺事業			
営業収益 (注)2					
食料品	22,198,364	3,793,248	25,991,612	—	25,991,612
生活用品	488,180	—	488,180	—	488,180
衣料品	1,238,047	—	1,238,047	—	1,238,047
その他	407,279	76,725	484,005	—	484,005
顧客との契約から生じる収益	24,331,871	3,869,973	28,201,845	—	28,201,845
その他の収益	1,198,358	—	1,198,358	—	1,198,358
外部顧客への営業収益	25,530,230	3,869,973	29,400,204	—	29,400,204
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	91,711	1,023,651	1,115,362	△ 1,115,362	—
計	25,621,941	4,893,625	30,515,566	△ 1,115,362	29,400,204
セグメント利益	1,010,504	184,586	1,195,091	—	1,195,091

(注) 1 セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 営業収益は、売上高及び営業収入の合計額であります。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)

1 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント(千円)		合計(千円)	調整額(千円)	中間連結 損益計算書 計上額(千 円)(注)1
	小売事業	小売周辺事業			
営業収益 (注)2					
食料品	22,421,441	3,962,047	26,383,489	—	26,383,489
生活用品	421,640	—	421,640	—	421,640
衣料品	1,094,152	—	1,094,152	—	1,094,152
その他	484,864	4,804	489,668	—	489,668
顧客との契約から生じる収益	24,422,098	3,966,852	28,388,950	—	28,388,950
その他の収益	1,156,396	—	1,156,396	—	1,156,396
外部顧客への営業収益	25,578,494	3,966,852	29,545,346	—	29,545,346
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	41,978	307,288	349,267	△ 349,267	—
計	25,620,473	4,274,141	29,894,614	△ 349,267	29,545,346
セグメント利益	915,800	153,667	1,069,467	—	1,069,467

(注) 1 セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 営業収益は、売上高及び営業収入の合計額であります。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。